



医療・看護進学コースより④



『医療職体験』

6月13日(水)に3年4組を対象とした医療職体験学習が千葉・柏リハビリテーション学院と医療創生大学柏キャンパスで行われました。千葉・柏リハビリテーション学院では、理学療法士と作業療法士について学びました。理学療法士とは、基本的な動作能力の回復や維持をサポートするリハビリを行う専門職です。作業療法士とは、患者様が自信を持って社会復帰ができるように生活に寄り添いながらリハビリを行う専門職です。患者様の生活をより充実させるために理学療法士と作業療法士が協力して患者様一人ひとりに寄り添う治療を行っていることがわかりました。

また医療創生大学では、看護師の仕事についてお話いただきました。看護をするということは、普段の生活の援助だけでなく、医療行為の補助も行います。患者様に合わせたコミュニケーションを大切にする事で安心して治療に専念できるように支えていく職業であるということを学びました。さらに校内見学をさせていただき、普段の学生が授業を受けている様子や実習を行っている様子を見ることができ、学校の雰囲気や将来の学生生活を想像することができました。今回の医療職体験学習は生徒自身が進路を改めて見つめ、今後の受験に活かすことができる良い経験となりました。

コロナ禍でこのような機会を作って下さった千葉・柏リハビリテーション学院の皆様、医療創生大学柏キャンパスの皆様、ありがとうございました。



